

穂 別

H o b e t s u

地域自治区だより



<発行元> 〒054-0211

むかわ町穂別2番地1

むかわ町穂別総合支所 地域振興課

TEL(0145)45-2112

FAX(0145)45-3048

第1回むかわ町地域協議会合同会議終了！

◆と き … 平成19年11月22日（木）午後1時50分～

◆ところ … 四季の館（研修室）

◆内 容 … 次のとおり

◆報 告

1 地域協議会合同会議について（13:50～14:50）

◇目 的 地域協議会が発足して1年が経過したことから、鷗川・穂別両地域協議会委員による合同会議を開催し、今後の協議会活動の活性化とともに、委員相互の交流促進を図る。

◇内 容 基調講演 テーマ「合併市町村における地域協議会の役割
～地域社会との結びつきについて～」

講師 大杉 覚 氏

（プロフィール【現職】）

首都大学東京 大学院教授（社会科学研究科政治学専攻）

首都大学東京 都市教養学部教授（法学系政治学コース）

同（都市政策コース兼任、都市政策コース長）

東京都立大学法学部教授（政治学科）

◇出席者 53名

◇説明内容

1. 地域協議会に求められる役割

- (1) こうありたいという地域の姿を住民とともに語り、行動に結びつける
- (2) 地域づくりの実感を率直に語る
- (3) 2つの地域（旧町）間の架け橋となる

2. 地域協議会ができること・できないこと

- (1) 町長や町議会の権限を侵さない限り、自由に語り、行動できる
- (2) 自らが出来ないことはやらなくてもよい
- (3) 形式張らずに「普段着」（カジュアル）感覚でのぞむことができる

3. 地域協議会に求められる基本姿勢

- (1) 頂点、最先端を目指すビジョンを描く
- (2) 人づくり（人材育成）に努力を惜しまない
- (3) 自らを知る

※ 上記の3つのテーマに沿って、説明がありました。



▲基調講演の様子

2 地域協議会合同会議（協議会委員による意見交換）（15:00～17:40）

基調講演が終了後、15時より意見交換を行いました。鷗川・穂別地区の地域協議会が発足されて1年が経過し、今回初めて委員同士の意見交換を行いました。協議会委員を2グループに分けて、活発な討論が行われました。主な内容は、次のとおりです。

◇両地区のこれまでの活動報告 ～ 鷗川地区 山澤副会長より報告
穂別地区 久保田会長より報告

◇意見交換 Aグループ座長（進行役） 中村 則彦 委員
Bグループ座長（進行役） 畑 康雄 委員

◇主な意見

- ・ 合同会議の進め方について、年2回程度の情報交換が必要
- ・ 両地区、共通のテーマに沿って議論を展開させる
- ・ お互いの地域を知ることが大事
- ・ 小さい積み重ねの議論が大事 等

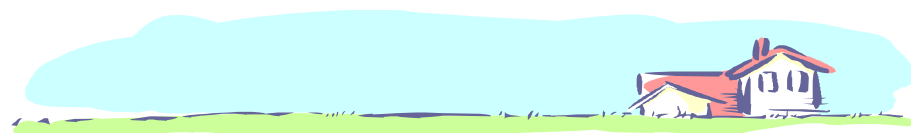
◇講師からの助言内容



・ 今日、明日で解決できる問題ではない。5年、10年先のことを踏まえ、両地区が活性化していく方向性を見つけることが必要。この地域協議会が、両地区の架け橋となるような取り組みを行ってほしい。今後のむかわ町の取り組みが全国でもトップとなるような活動に期待します。



意見交換の様子



次回地域協議会のお知らせ

- 日時：12月13日（木） 午後6時30分から
 - 場所：穂別町民センター 会議室ほか
 - 内容：「自然・景観」、「産業」毎のグループに分かれて具体案の検討を行います。
- ※ 会議の傍聴にお気軽にお越しください。

※ 地域協議会の議論内容を詳しく知りたい方は、地域協議会事務局までご連絡下さい。